

IBM の開発者版データベースが 1,980 円に 「IBM DB2® Personal Developer's Edition Lite V8.2」 10月15日(金)発売

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー15F 代表取締役社長:松田憲幸)は、2004年10月15日(金)より、IBMのWindows.NET環境と、Linuxカーネル2.6の両方に対応したデータベースの最新版「IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2」をソースネクストの「Quality1980」シリーズ¹から、1,980円にて発売いたします。

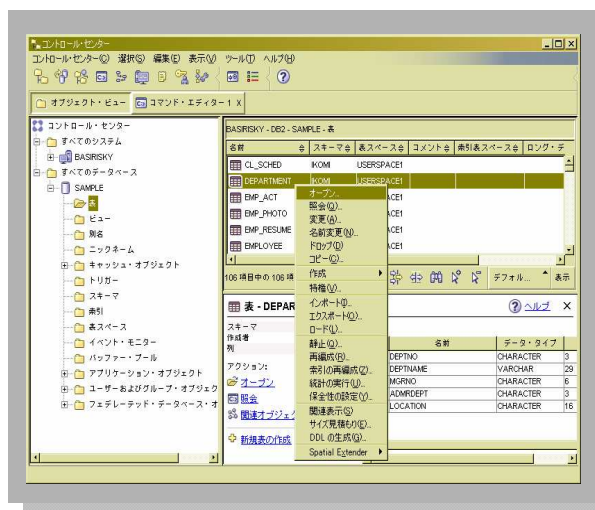
～ソフトウェア開発の未来のために～

これまでのデータベース開発環境は、一番価格の安いものでも6万円台から、と非常に高価であったため、個人の開発者やSOHOなどには導入障壁が高く、導入が困難でした。そこで、ソースネクストと日本IBMは、安価で開発環境を提供することにより、新規ユーザーの獲得につながるだけでなく、ソフトウェア開発に取り組む人が増え、日本のソフトウェア産業の振興に貢献することを目指しています。

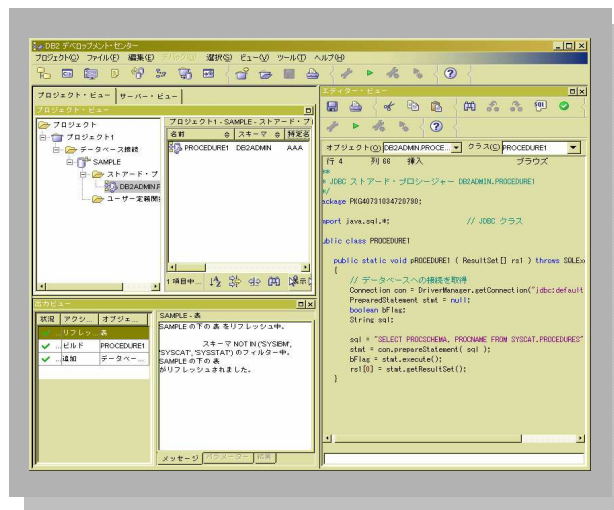
DB2 UDBは、リレーショナル・データベースとして最も歴史があり、全世界で広く使われているデータベースです。²DB2は大規模UNIXシステムからパソコンで稼動するパーソナル版まで幅広く提供されておりますが、「IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2」の機能はそれとほぼ共通であり、開発者およびRDBMS初心者の学習に最適な環境をご提供します。本製品はWindows版とLinux版の2枚組が同梱されている上、使用期限なくお使いいただけます。

- 「Quality1980シリーズ」とは、パソコンソフトの普及のために、高品質・低価格をポリシーに、パソコンソフトを1,980円で、どこでも買えるようにする当社弊社の事業戦略です。
- DB2は、IBMが開発・販売する、リレーショナル・データベース管理システム(RDBMS)と呼ばれる種類のソフトウェアです。RDBMSは1970年に、IBM社のE.F.Codd博士によって提唱された、リレーショナル・データモデルの理論に基づいているデータベースです。DB2に限らず、Oracle・Informix・Sybase・SQL Serverなど、現代の主要なデータベース製品は、すべてRDBMSの1つです。当然ながら、現在もっとも普及しているデータベース形式で、データベースといえばRDBと考えられるほどになっています。

「IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2」のインターフェイス



DB2 V8.2 コントロール・センター



DB2 V8.2 Application Development Center

「IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2」の製品概要

DB2 V8.2 コントロール・センター

- ・ DB2 UDB の基本的な機能を開発目的にご利用になれます。(ただしクライアント/サーバー環境下では使用できません。)
- ・ 開発者および RDBMS 初心者の学習用に最適な環境をご提供。
- ・ DB2 XML Extender により、XML 文書を格納することができます。
- ・ データベース管理用の GUI である DB2 コントロール・センターにより、直感的なデータベース管理ができます。

DB2 V8.2 Application Development Center

- ・ ストアド・プロシージャ、UDF、表関数 EJB ビーンズなどの多彩なオブジェクトを作成することが可能。Java & SQL ストアド・プロシージャ/SQL 表関数/SQL スカラー関数/MQ 表関数/OLE DB 表関数/XML 関数/Java EJB (CMP) ビーンズ
- ・ ウィザードにより、ステップ・バイ・ステップでサーバー・プログラム(ストアド・プロシージャ/UDF)を簡単に構築することができます。
- ・ ブ레이크・ポイント、変数のウォッチなどのデバッグ機能を完備。
- ・ プロジェクト・ベースでプログラムを管理。プロジェクトを他の環境に簡単にインポートすることができます。

「IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2」の発売概要

製品ラインアップ/価格(税抜)

・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2	スリムパッケージ版	1,886 円
・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2	ダウンロード版	1,886 円
・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2	ライセンスパック	10 ~ 49 1 ライセンスにつき 1,782 円
・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2		50 ~ 99 1 ライセンスにつき 1,683 円
・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2		100 ~ 499 1 ライセンスにつき 1,584 円
・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2		500 ~ 999 1 ライセンスにつき 1,485 円
・ IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2		1,000 以上 1 ライセンスにつき 1,386 円

発売日: 2004 年 10 月 15 日(金)
 製品内容: データベース
 開発元: 日本 IBM 株式会社
 販売元: ソースネクスト株式会社

IBM、DB2、DB2 Universal DatabaseはIBM Corporationの商標です。

「IBM DB2 Personal Developer's Edition Lite V8.2」の動作環境

Windows

Windows NT Server 4.0 Service Pack 6a 以降
Windows 2000 Service Pack 4 以降
Windows XP (32-bit)
Windows Server 2003 (32-bit)

CPU

Pentium 500MHz 相当以上を推奨
(最小限 Pentium 300MHz 相当以上)

メモリ

256M 以上 (512M 以上を推奨)

ディスク空き容量

インストール先容量として 500MB 以上
データベース領域などは別途必要

その他

Java SDK 1.4.1 サービス・リリース 1 以降
MDAC 2.7 以降
1024x768 以上のディスプレイ画面を推奨

Linux

Red Hat 7.2, 7.3, 8
Red Hat Enterprise Linux 2.1 Update 4
Red Hat Enterprise Linux 3 Update 2
SUSE LINUX Enterprise Server 8 SP3
SUSE LINUX Enterprise Server 9
Turbolinux 7 Server, 8 Server
Turbolinux Enterprise Server 8
を推奨
その他のディストリビューションに関しては
以下の URL で確認ください。
<http://www.ibm.com/db2/linux/validate>

CPU

Pentium 500MHz 相当以上を推奨
(最小限 Pentium 300MHz 相当以上)

メモリ

256M 以上 (512M 以上を推奨)

ディスク空き容量

インストール先容量として 500MB 以上
データベース領域などは別途必要

その他

Java SDK 1.4.1 サービス・リリース 2 以降
1024x768 以上のディスプレイ画面および、
X-Window 環境が必要です。

本製品に関するお客様のお問合せ先

製品サポート

ご購入に関するお問い合わせは： 日本アイ・ピー・エム株式会社 IBM ソフトウェアダイレクト 0120-450-260
受付時間： 9:30 - 12:00 13:00 - 17:30

本製品では電話、eメールなどによる技術サポートは提供されません。専用ホームページでの情報提供のみとなります。 <http://db2.jp/sourcenext/> (発売日 10月15日(土)公開予定)

本製品に関する報道関係者様のお問合せ先

ソースネクスト株式会社

プロデュースグループ プロモーションチーム： 西村 絵理奈

Tel: 03-5786-7209 Fax: 03-5786-7210 e-mail: pr@sourcenext.com

製品情報： <http://www.sourcenext.com/products/db2>

素材・プレスリリースなどダウンロード

パッケージデータや画面素材は、下記PRESS専用ホームページをご利用ください。
URL: <http://www.sourcenext.info/sp/>